

科目ナンバー	SEM-4-005-ky			科目名	卒業研究（謝）		
教員名	謝 志海			開講年度学期	2020年度 前期～後期	単位数	4
概要	基本的には3年次の課題演習を前提に、「英語で学ぶ国際問題」の範疇で、各自が関心や興味を持つテーマについて一つの国際問題に絞って、調査研究を行い、卒業論文を作成し、期限までに提出してもらいます。ゼミ内で随時に論文の進捗状況について、報告してもらいます。最終的に、論文のレジュメやポスターを作成し、コース全体の卒業論文発表会にて発表をしてもらいます。論文の執筆言語は、日本語と英語のどちらかを選べますが、分量は、日本語の場合16,000字以上、英語の場合6,000字以上となります。						
到達目標	各自で論文研究に携わることによって、自分で問題発見や問題解決の能力を養います。独立した研究調査を通して、資料や情報の収集の能力、思考力、分析力などを養成します。論文の執筆や議論を通して、文章作成力、プレゼンテーション能力などを身につけます。						
「共愛12の力」との対応							
識見		自律する力		コミュニケーション力		問題に対応する力	
共生のための知識		自己を理解する力		伝え合う力	○	分析し、思考する力	○
共生のための態度		自己を抑制する力		協働する力	○	構想し、実行する力	○
グローバル・マインド	○	主体性	○	関係を構築する力		実践的スキル	
教授法及び課題のフィードバック方法	担当教員の指導により、個別に文献調査、実地調査、アンケート、インタビュー等を行い、論文を執筆し、クラス内で随時に調査研究の進展状況や成果を発表し、議論を行います。基本的には毎週発表してもらい、論文の進捗状況を報告してもらい、ディスカッションを行います。授業外もたくさんの調査研究や執筆作業が欠かせない。各自の論文に応じて個別指導も行います。						
アクティブラーニング		○	サービスマーケティング			課題解決型学修	○
受講条件 前提科目	課題演習Ⅰ・Ⅱの単位を取得していること						
アセスメントポリシー及び評価方法	平常点20%、課題や発表20%、論文提出40%、卒論発表20%。						
教材	随時に資料を配ります。						
参考図書	白井利明、高橋一郎、「よくわかる卒論の書き方」、第2版、ミネルヴァ 書房、2013年11月 各学生の卒論テーマ関連の参考書、研究書、資料等を紹介します。						
内容・スケジュール	課題演習の終わりに決まったテーマについて文献調査、アンケート、インタビュー等を実施し、論文を執筆し、まとめた内容を授業でプレゼンテーションを行います。ゼミ内みんなで議論し、意見を基づいて何度も修正しながら進めていきます。最終的に論文を仕上げることを目指します。						

Number	SEM-4-005-ky	Subject	Graduation Thesis			
Name	謝 志海(Xie Zhihai)	Year and Semester	Full-year for 2020	Credits	4	
Course outline	Basically based on the 3rd year seminar "Learning Global Issues in English", students are required to identify one global issue of interests and concerns, research on the topic through theoretical and experimental methods, and finally compose and complete the graduation thesis. Students can choose to write the thesis in English or Japanese. The minimum length of graduation thesis is 16,000 words in Japanese or 6,000 words in English.					